



幼稚園診断カード&家族幸せアンケート集計結果

年度末のお忙しいところ、今年度も家族幸せアンケートにご協力いただきありがとうございました。(回答率86.2%)

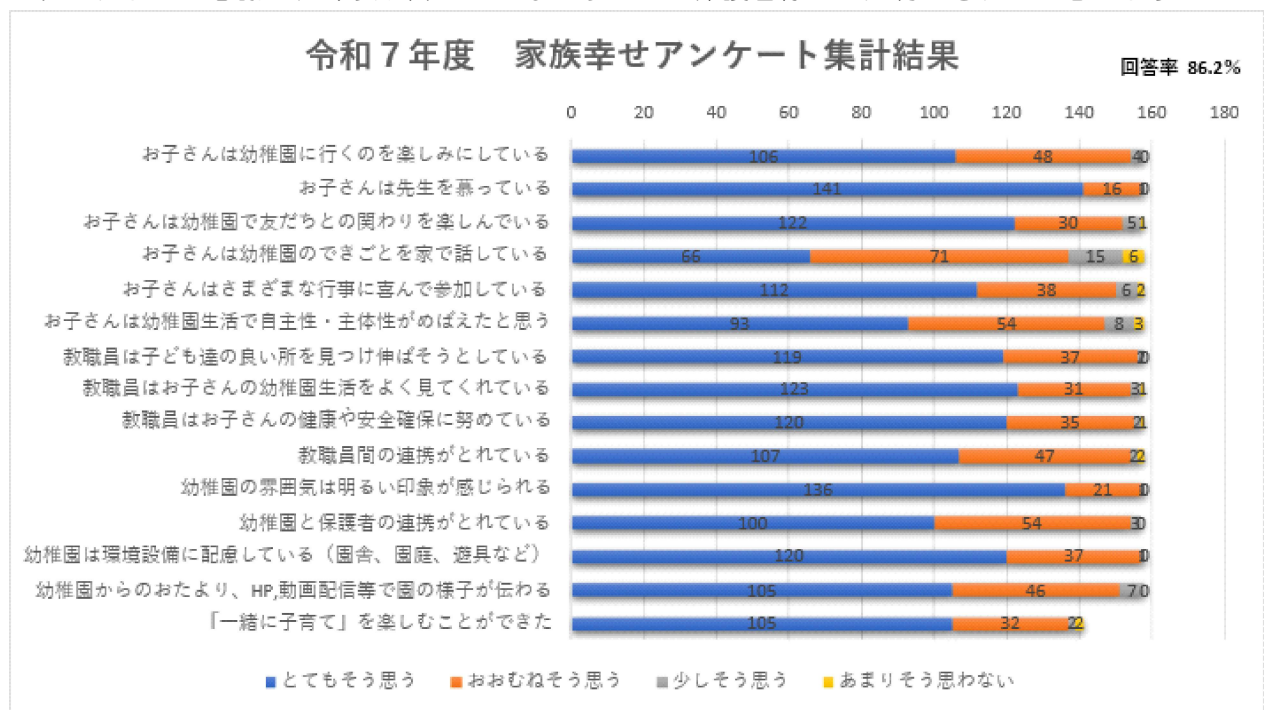
診断カードについては下記の通りです。お子さんが楽しく園に通っていること、先生を慕っていることには高い評価をいただいております、保育者との関係性はおおむね良好という結果となりました。幼稚園のできごとを家で話すということに関しては個人差があるようです。例えば、

「幼稚園でのことをよく話してくれます。家族で話を聞いたり、自宅でも色々な先生の真似をしたりお友達クイズを出したり、子供の世界がどんどん広がっているのを感じます。また家族もその話を聞くのも楽しいです。我が子は峯岡幼稚園の先生になりたい！というくらい大好きなようです。

幼稚園と家庭と育ち合うという峯岡幼稚園のモットー？がとても心強く共感できるのでこれからも、一緒に子育てを時には悩みながらも楽しんでいけたらと思っています。よろしく願い致します！」

という声もいただいております。ご家庭での団らんが伝わりますね。ボク自身も「話したい・伝えたい」という気持ちに寄り添いたいけれど、やるべきことをつい優先してしまう自分がいます(反省)。手を引ばれたら「見せたい何かがある！」と一緒に試してみる。並んで座って絞り出す言葉の本意を受け取れるように居合わせる、、、そんな雰囲気を作りたいです。

また自由記述には、一緒にやってこられたなという実感、まだまだ至らなかったという反省、これからはこうしようというヒントがちりばめられていました。全部ではありませんが、一部を紹介し、これまでの感謝と次年度以降へのつながりとして保護者様とも共有できればと思います



我が子の成長

○我が子はいつもニコニコしていて、人見知りをしません。クラスのお友だちはもちろん、年上のお友だちとも自然に仲良くなれる力があります。発表会の後、園庭にみんなで集まっていたときも、顔見知りの保護者の方に元気よく「ヤッホー！」と声をかけていて、その人懐っこさに驚きました。大人や子ども関係なく仲良くなれる我が子を、親として嬉しく感じています。

こんなふうのびのび育っているのは、幼稚園が安心して楽しく過ごせる場所だからこそだと思っています。いつもあたたかく見守ってくださり、ありがとうございます。

→安心は挑戦を生みますね。安全安心って標語のように扱われますが、子どもの育ちにとって欠かせないも

のですね。

○小さな保育園で手厚く生後5ヶ月からお世話になっていて、幼稚園からは人数も増えるし、いろいろな不安がありましたが、同じクラスのお友達の名前は全員当たり前のように話に上がり、さらに他のクラスのお友達の名前が上がったりお手紙交換までしている我が子を見て、お友達作るの上手だなと思うと同時に、年少さんにしてはとても自立していると担任の先生から幼稚園の様子を聞いて思いました。意外と親の心配は無用で、子供は環境に合わせて成長していく事を感じました。田植えやお餅付き、豆まき、クリスマスなど幼稚園でやってきたイベントのお話しを家でしますが、そこからさらにお餅の米とご飯の米って違うの？と疑問を深めて聞いてくる姿に追求心、興味深さを感じられ良い体験をさせて頂けていると思いました。

→お餅つきの時、ペットボトルにうるち米と餅米を入れて、形や色を各クラスで担任からお話をしました。実際に見ることで「餅米が白い」、「あれ、欠けてるところがある(胚芽部分?)」など探究心にあふれています。生活の中で、遊びの中でこうした体験を積み重ねていきます。

○約1年半前は年少から入れるか、もう1年待つかで悩みましたが、年少から行かせて本当に良かったとおもいます。周りの子からの刺激や家の中では体験出来ないイベント等を通して、1年前では想像できない位成長したと思います。また、先生やクラスにも恵まれ、幼稚園の出来事を帰ってくると教えてくれたりする姿を見ると、とても嬉しく思います。今では私の携帯をとって、てのりのやイベントの動画を楽しそうに見ています。



自分の「好き」は大事です

○てのりのはとても有難いです。子供の話の中で？と思うこともありますが、ああこのことだったのか！と繋がる部分も多々あり、先生方のご負担は大きいと思いますが、無理なく続けていただきたいです。我が子は家での様子と幼稚園での様子が大分違うようで、先生から聞くエピソードにそんな一面もあるのかと驚かせられます。担任の先生だけでなく、お忙しい中、一人一人園児を見ていただき、感謝しています。いつもありがとうございます。

→園では新しいことを学ぶ機会も大切だと思いますが、てのりので自分の遊びを振り返る、友達とのやりとりを見返すことで「こうできればよかったな」「次はこうしよう」とこれからの自分を確かめる機会であるとも思っています。私たちもてのりので日々を振り返り育てられているのです。

○1年間お世話になりました。入園してからたくさんの気遣いをいただいて成長させてくれた園、先生方には感謝しかありません。泣いて入園していた我が子ですが、今ではにこにここと楽しそうに登園していく姿を見て嬉しく思っています。発表会で一生懸命元気に踊る姿に家族で感動しました。

○引っ越しに伴い別の保育園から峯岡幼稚園へ転園しました。伸び伸びと過ごせる環境、先生方のゆっくり見守り、たくさん褒めてくださる姿勢が子どもに合っているようで、保育園に渋々通っていたのが嘘のように、毎日楽しんで通っています。ひとりでトイレができるようになったり、人前で踊れるようになったり、この一年での成長に驚きを感じています。一つひとつの行事も先生方がお忙しい中準備、子どもたちへご指導して下さいることが伝わり、とても有り難く思うとともに、子どもたちの頑張る姿に毎回感動しています。初めは転園に不安もありましたが、今は峯岡幼稚園に来て本当に良かったと思っています。

→引っ越しは環境が変わるので大人にとっても緊張しますね。その不安を出さずにお子さんを送り出してくれたからこそ、馴染めたのではないかと思います。ありがとうございます。これからもたくさんの感動が訪れるよう、一緒に子育てを楽しみましょう。

○入園前は幼稚園行きたくないと泣き、制服を着ることも嫌がっていたので園生活が不安でいっぱいでしたが、入園してすぐ先生方の事が大好きになり、クラスのおもちゃや園庭の遊具が好きになり…と幼稚園での好きがたくさん増えていき楽しく通えるようになりました。てのりのでの様子も最初は1人遊びしてる様子が多かったのですが泣かずに過ごせているということを知ることが出来て良かったですし、どんどんお友達との関わりが増えていく様子も知れました。

入園してからの1年で成長がたくさん感じれることができて嬉しいです。ありがとうございました。

○願書提出時の面接のときは何にもできずずっと泣いていました。入園してからもしばらくは泣いていて、送り届けても家に戻れない、ということが続きました。だんだん慣れていって、先生を好きになって、お友達のことわかっていいたら、泣かなくなり、朝も「もう帰って」と言われるようになりました。はじめはどうなるかと思いましたが、先生方が優しく接して下さい見守って下さったからです。本当に感謝しています。今後もよろしく願いいたします。

○初めの1ヶ月はお部屋に入れなかったのが、今後どうなるのか、と私が不安になっていました。少しずつ慣れてお部屋に入れるようになり、この1年間でゆっくりですが、自分の居場所を見つけ、楽しんで安心できる場所になり、とても嬉しいです。今では先生方が大好きになり、信頼関係が築けたと思います。まだまだ幼く、手はかかりますし、親でも関わり方を模索する日々です。先生方には今後たくさんご迷惑をおかけすると思いますが、本人の成長の伸びしろを信じて、彼が幸せに過ごせるように一緒に考えていけたら嬉しいです。

○幼稚園に入園してから「行きたくない」「行かない」の気持ちと向き合う毎日でしたが、今年に入り自分の足でバスに乗り込めるようになり、行ってきますのバイバイまでできるようになりました。担任の先生をはじめ、他クラスやバスの先生、職員室での温かいやりとりのおかげで、幼稚園での安心できる場所、人がたくさんできたからなのかなあと嬉しく思っています。いつもありがとうございます。

→『行きしぶり』って初めて出会うと戸惑いますね。少し振り返ってみると、ご自身にもあったかもと思うこともあります(やっぱり私の子だとか…)。お母さんから離れて不安な気持ち、園で何をすればいいかわからない混乱、園生活の流れが自分のペースと合わずにストレスを感じているかも…。でも、お母さんの励ましや保育者のかかわりで、ちょっとずつ不安が安心に変わり「ここにいる」ことが平気になっていって好きな遊びができるようになりました。これからですね。楽しみですね。

○毎日楽しく登園できています。手がかかる子ですが、先生方が適度に見守り、適度に手を貸してくださりながら過ごせていると思います。入園前はできなかった、または自分でやろうとしなかったことが、いつの間にかできるようになっていることが多いです。行事も多種多様で、家庭だけでは経験できない思い出をたくさん作れました。先日の生活展では、自分の作品だけでなく「〇〇くんが作ったやつだよ」とお友達の作品も紹介してくれました。今までは自分、自分だった子がそんな感性も身についたのだと感心していました。

たのしい幼稚園

○いつも子ども達に寄り添った保育をありがとうございます。子どもの興味関心に合わせて遊びを工夫してくださったり、行事にも1歳児なりの参加の仕方を考えてくださったりと、日々感謝しています。送迎時の先生方の声かけもとても参考になっています。もし可能であれば、保育参観では遊びだけでなく、身支度や給食の様子も見られると嬉しいです。また、子どもが外遊びが大好きなので、今後外で過ごす時間が少し増えると嬉しいなと感じています。



笑顔に出会えるランチタイム

→声かけ、言葉かけ一つで子どもたちが良くも悪くも変化するというのをいつも心がけています。夜寝る前に「〇〇ちゃんへの言葉はもっと別の言い方があったんじゃないかな」と言葉探しをしながら眠りにつくこともしばしばです。一方、私たちは素敵なお母さんお父さんのかかわりからも学ばせていただいています。お互い、「子どもにとって」を一緒に考えられたらと思います。

○幼稚園が大好きで毎日ルンルンで登園しています。もちつきや節分などのイベントも盛りだくさんで家ではなかなか経験できないこともさせていただいて感謝しています。

○担任・副担任の先生にも、他の先生方にも丁寧に見ていただいてとても感謝しております。上の子は卒園児ですが、たまにお迎えや行事で園に行く際にはとても嬉しそうで、先生方もいつも温かく迎えて下さりすごくありがたいです。入園して1年、あっという間ですがお陰様でとても充実した毎日を過ごすことができていると思います。

○毎日息子は、幼稚園を楽しみに登園しています！

急遽、たんぽぽでの預かり時間が延長しても、「よっしゃー！」と言ってくれるような居心地の良い場所になっており、親としてとても嬉しいです。また、バスも毎日時間通りに運行して下さり、助かっています。朝、バス停から発車する際にも、運転手の先生が保護者に手を振って下さり、安心して預けられています。いつもありがとうございます。

→年々、保育標準時間(11時間)を園で過ごす子どもたちが増加し、現在は3分の2以上となっています。それぞれのご家族のカタチにあわせてご利用いただいておりますが、子どもにとって急な変化に対応し、居心地の良い場所の提供をこれからも続けていきたいと思っております。

○園で過ごす毎日が、子どもにとってとても楽しいのはもちろん見て分かります。それだけではなく、子供同士の関わりや先生との関わりから、いろんな感情が生まれて成長していることも、

話す内容から感じ取れます。各行事で子どもの成長を見るのがとても楽しみです。いつもありがとうございます！長いと思っていた園生活もあと1年になってしまいました。親子共々楽しく成長出来るようにと思っています。よろしく願いいたします。

○いつもありがとうございます。年少から年中になり、保育参観や発表会などでもニコニコ堂々としている姿には成長を感じました。家でも幼稚園で歌った歌を歌ったり、幼稚園の話がたくさんしてくれるので、楽しく過ごせているのだなと嬉しく思っています。

→冒頭でも紹介しましたが、ご家庭でのお子さんとの会話から幼稚園を楽しんでいる様子が伝わりうれしくなります。先日の横国グランドへの移動避難訓練の日、ある年中の子が園から帰ってきて「ママ、頭が一番大切なんだよ！」と何の脈絡もなく話し始めたので、「ココロじゃないの？」って言い返したのですが、よくよく聞いてみると、「防災訓練で先生が言った」と。こんなご家庭でのちょっとしたやりとりがフワッと幸せが膨らむ瞬間ですね。



廃材の配達もみんなと一緒に

○子供達が楽しそうに笑って過ごすことが一番大事だと思っ

ているのですが、毎日ここに楽しそうなので、のびのびとたのしく過ごせているんだろうなと想像がつかます。何かあった時にこちらの気持ちを汲み取って子供達のことをよく考えてくれる先生が担任の先生で子供も私も幸せでした！1年間本当に有難う御座いました！！

○5年間本当に本当にお世話になりました。我が子は幼稚園がイヤ！と言ったことがほとんどなく、園内にいても私より先生をを求めるほど先生大好き！クラスもたんぼぼ毎日「めっちゃ楽しい！」そうです。我が子は普段から多くの事を語りません

が、今日幼稚園で〇〇したよ！一言だけポロッと報告してくれたり、〇〇くんとこんな事して遊んだ！〇〇ちゃんがこんなことしてくれた！

〇〇くんこんなことしてたんだよ！すごいよね！おもしろいよね！といった報告がほとんど。沢山の友達と関わる中でマイナスな気持ちになることはないのかな？と思うほど息子の口から出てくる幼稚園の話はいつも前向きで楽しい話ばかりでした。(むしろそんな思いをお友達にさせる側になっていないか、ちゃんと先生の話の聞いているか、おふざけが過ぎていないか、が心配の毎日でしたが…笑)

→お子様のプラス思考がいいですね！伸びていく人は素直、プラス思考、学び(遊び)好きだそうです。

○縄跳びをきれいに結ぶ、制服を丁寧に畳むといった、日々の小さなしつけを「当たり前」のこととして身につけさせてくださり、本当にありがとうございます。一人ひとりに向き合い、根気強く教えてくださる先生方の温かいご指導には感謝しかありません。また、小学校進学において不安もありましたが、椅子に座って制作に没頭したり、お友達の前で発表したりといったメリハリのある園生活のおかげで小学生になっても楽しく過ごせそうだなと、親としてとても心強く安心しております。

→乳幼児期に『夢中』になることを味わった子はこれから起こるいろいろなことにもうまく対応できます。大人たちがけじめ・メリハリというよりは子どもたちが主体的に「今はこうするとき」とそこに気持ちが向かうような雰囲気や声かけをしていきたいと改めて思いました。

かけがえのない言葉たち～改善へのとびら

○去年の秋ごろからちょっとした怪我が多いなと感じています。月に2, 3回以上はあるように感じていてかなり心配です。子供に問題があるのか、幼稚園での保育体制に問題点があるのか実際に見ているわけではないのでわからないということもあって不安に感じています。

そのうち大きな怪我をするんじゃないかと心配しています。

→ご心配をおかけして申し訳ありません。発達段階の中で行動範囲は広がり、でも夢中になると前に壁があることを忘れてしまい『ごっちゃんこ』してしまうこともあります。いろいろな子どもたちの「やりたい」が集まってくるのが幼稚園で、そうした一人ひとりの気持ちを受け止め、バランスを保ちながら安全に配慮して見守っていきたいと思います。

○園全体のインフルエンザ罹患人数のご連絡をいただく際に、可能であればクラスごとの人数も共有していただけると大変ありがたく思います。

クラスにより流行状況が異なると思うので、学級閉鎖がない中で、登園させるか、或いは家で様子

を見るかの判断材料として知ることができると保護者として助かります。日々ご対応いただいている中で恐れ入りますが、ご検討いただけましたら幸いです。

○コロナ禍で同世代のお友達があまりいなく幼稚園に通うようになり、お友達ができ本当に楽しそうであったなと思います。食事や生活のマナーなども家では嫌がることも友達や先生のお話は受け入れるようで、少しずつですが確実に成長が見え感謝しています。可能であればインフルエンザ等が流行っている時期は週一状況など教えて頂けたらありがたいなと思います。今後とも宜しくお願い致します。

→今年度はインフルエンザが流行期が2度あり、ごきょうだいのいるご家庭では小学校からの情報も併せて、我が子の罹患について、登園について迷われたかもしれません。園でも保護者様からいただいた情報を集計し、一覧表にしてクラスごとに毎日更新しています。週一を定めて出すことも検討していきますが、流行が読めずに急に出すこともあります。定点配信と緊急配信との使い分けをしながら進めていきたいと思っています。

○ひとつ、可能な限りの要望なのですが、行事の持ち物について、まとめて決まった所に、わかりやすく書いて欲しいです。園日より、個別の行事おしらせ（出欠席の紙など）、アプリのメッセージ等に散らばって周知をされていたり、行事によって書き方が違ったりして親同士で「どこに書いてあった?!」と話すことがあります。

まとめて、決まった所に、箇条書きに書いていただくと把握しやすく助かります。

おそらく案内後に持ち物が決まるものもあるかと思いますが。理想としては、アプリの掲示板に行事内容を投稿し、わからないところは「後日分かり次第掲示板にて更新します」と文言を書き、分かり次第上書き投稿&最終更新日時を明記するのが良いのではないかと思います。

こちらは私一人のやり方意見なので、先生方の負担のないやり方でご検討いただくと幸いです。○行事に関するお知らせですが、一つの行事でも、園日より・個々の行事のお知らせのお手紙・服装の説明書など、色々なお手紙に色々な情報が散らばめられていて、把握しきれない時があります。連絡アプリにカレンダーがあるので、その行事欄に追加していただくなどしてもらえるとありがたいですが、先生方のお仕事を増やしたいわけではないので、先生方も効率的な方法があればぜひ見直しいただけたら嬉しいです。

○一つ改善をお願いするとすれば、行事に感ずる大事な情報が園日よりと紙のお知らせで情報量が違っていることが気になっていました。大変だと思いますが統一していただく確認する手間がなくなるので助かります。

→行事等のお知らせについては日頃より保護者様にご理解とご協力をいただきありがとうございます。これまで、基本的な情報は毎月の園日より、行事等でももう少し細かいものはみねおかニュース、さらに事務連絡を中心にれんらくアプリを活用して参りました。保護者様からすると「あれって、どこに書いてあったっけ?」とお忙しい中、あれこれ探すことがあるかと思いますが。保護者様が各情報を整理する仕方や活用方法にも差異があり、どのようにしていけばいいか迷うところです。今考えていることは、どの情報を一括して見られるようにすればいいのかの選択、提示の方法(れんらくアプリ、ホームページ)等をゆりかご会と協議できればと思います。

○帰りの時間の際に、バス組が園庭で遊んでいるとお迎えの子供もつい遊びたくなり遊んでしまう。お迎え組が帰るまでホールや年少部屋などでDVD鑑賞するなどの対応は難しいでしょうか？

親参加の平日イベントで曜日に偏り(水、木、金に多いように感じる)があるように感じる。

→園が終わってからもしばらく遊んで帰りたいという気持ちが子どもにはありますが、定められたとおり、引き渡された後は速やかに降園していただいています。

ただ、バスの子もたちは乗車し保護者様に引き渡すまでの流れを大切にしたいと考えております。時期や天気によって、室内にいる時間も違います。また、徒歩通園のご家族が帰る時間帯もまちまちです。以上のことから、DVDの活用は今のところ考えておりません。見当違いな答えでしたらご面倒でも園にお知らせいただき詳しい状況をもう少しうかがえればと思います。また、保護者様参加のイベントは半日保育である水曜日の面談や木曜日・金曜日の体操の日、参観日等が多いのは事実です。週明けは朝会や行事等組まれる場合が多くなっているためです。

○少し危ないなと思った場所ですが、朝の登園で年少さんクラスの前の靴を履き替えるあたりで園庭で遊んでる子たちが、鬼ごっこか何かで走ってきて思い切りぶつかってお互いに倒れてしまう事がありました。怪我はしませんでした。年少さんもまだ小さいので体格差もあり、危ないなと感じました。ぶつかって倒れたのは一度でしたが、走ってきた子とぶつかりそうになる事は何度かありました。



ボールの扱いもいつしか上手に

→危ない目に遭わせてしまい申し訳ありませんでした。限られたスペースでどのように安全に遊ぶことができるのか。子どもは視野・視覚が発達段階にあり、横から来るものに気づきにくかったり集中すると周囲に気づきにくいところがあります。私たちは園庭で遊ぶとき、例えば「さくらさんも一緒に遊んでいるからどうすればいい?」「今、ここを走るとどうなるかな?」など状況を見極めその子がどうすればいいか一緒に答えを見つけられるようかかわっていますが、登降園時も同様に注意して怪我のないよう心がけたいと思います。ありがとうございます。保護者様も気づかれましたら子どもたちに声をかけて安全の輪を広げていただければと思います。ご協力をお願いします。

○いつもありがとうございます。夏休みのたんぽぽの持ち物が多すぎます。子供はもちろん待ちきれず、親が運びますが、そのせいで子供と手を繋ぐ余裕がなく、道路沿いは怖いです。プールバッグ、上履き袋、鞆、水筒、月曜はシーツもです。毎日使う上履きや、使わなかった日のプールバッグは置いて行ってはだめでしょうか。週一回しかプールに入らないのに、毎日持っていく必要がありました。バラバラして落とすので、一泊用の旅行バッグにまとめて運んでいたら、先生に「すごい荷物ですね!」と言われました。せっせと言われた通りやっているのに、人ごとのような言葉に少し悲しくなりました。



雪の降った次の日

→言いづらいことをお話いただきありがとうございます。そして、言われたとおりにしていただいたのにもかかわらず、イヤな思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。夏休み中、毎日持ってくる荷物の検討をしていきたいと思えます。1,2歳児の場合は部屋や収納場所が固定され人数も10名ほどですが、3,4,5歳児は各学年20人から多いときで40名のお子さんが利用する可能性があり、各保育室に分散して保育しております。各個人の荷物を園の体制(その日使用する保育室の場所および時間帯によって移動する可能性、その日によって利用者の変動がある実情等)を踏まえて考えていければと思います。

○年少さんで、お話がまだ上手にできないので、園のことはうまく伝わらないです。

乾燥しているので、廊下やすのこが真っ白になり服も砂で真っ白になるので水拭きしてほしいです。毎月引き落としされる保育料の項目が長く通帳が2行使うので(HFC)の()を取って1行に収めてほしいです。

→今年の冬は雨が少なく空気がカラカラで、ご指摘のように砂埃が多い日が続きました。毎日、室内は保育者、掃除のスタッフが水拭きをしていますが、すのこまでは至りませんでした。園庭への水の散布等も併せて検討して参りたいと思えます。

砂の園庭についてはボクと真里先生が幼稚園に勤め始めたとき、幼稚園の園庭は舗装されていました。ボクらは遊びが広がるように砂にしたいと。子どもは砂をいじる。穴を掘る、そして『化石』を見つける。木の根っこがどこまでつながっているか掘り進める。ここに居合わせたとき、幸せを感じます。

銀行の通帳の件は気づきませんでした。金融機関のルールに準じて振り替えさせていただいております。もう少し詳しく伺えればと思います。お話ありがとうございました。

○説明会の際に園の時間が18:30までなのは先生方も早く帰りたいからということ園長先生が話しておられ、たいへん良いことだなと思えました。ぜひ先生方も担任などを持って縛られることなくお休みを取得するなど、ワークライフバランスを重視した働き方をして、みなさんにとっても働きやすい環境であればと願っております。

○子どもたちと接する先生方たちにとって、やりがいがあって、働きやすい職場環境が維持されることを願います。18:30までのお迎えも、あと30分のびてほしいと何度も何度も何度も思っていますが、先生たちが働きやすく、かえってご家族と夕食を食べれる環境のため仕方ない!と思いがら走って帰ってきています笑。

→うちの保育者のためにありがとうございます。社会全体の働き方改革、その揺り戻し(裁量労働制など)のある現在ですが、「たいへん良いこと」を広げていきたいと保護者様にもご理解とご協力をいただきながら進んで参ります。お母さん・お父さんたちは子育て真っ最中、先生たちにも家族がある、プライベートがあります。こうして紙面でやりとりできること自体、ありがたいことだと思っています。お互いの立場をリスペクトしながらこの一瞬の時期を一緒に進んでいければと思います。

○園長先生にお願いです。以前も書きましたが、峯岡幼稚園で小学校低学年ごろまで学童のような形で見えらると本当に嬉しいです。小学校の新しい環境で疲れている子どもたちが、学校の学童だけではなく、慣れ親しんだ幼稚園にも帰れると安心を得られるのではと思います。もちろん幼稚園生が優先の施設なので、制限は必要なのだと思いますが…かなわないと思えますが、淡い期待

を記させていただきます。

→居場所って大事ですね。十分な人がいて、受け入れる部屋があれば考えたいですね。夢でもあります。実際、地方では学童併設の園もあり、見学させていただいたこともあります。横浜市の場合は学童以外にも各小学校に併設のキッズがあります。卒園児全体の受け入れとなると峯小学区以外はスクールバスでお迎えなどの検討もしなければならずかなりハードルが高いのかと。ただ、卒園児がちょっと会いたい、自信を取り戻したいと思ったときに戻れる場所は作りたいです。また、小学校の登校時間(8時15分)を考えると7時半から8時過ぎまでの子どもたちの居場所作りも課題となっております。

○水曜日はたんぼぼ利用者は体操着登園でも良いのではないかと。ある日、朝たんぼぼを利用せず、制服を着せて教室に登園したところ、すぐ体操着に着替えており、先生も着替えさせるのは大変なので、そもそもたんぼぼ利用者は体操着登園でも良いのではないかと思います。

→たんぼぼくらぶの説明会資料では必要に応じて体操着を持参としています。各ご家庭でご判断いただけたらと思います。ご家庭によって制服のまま過ごす子もいます。半日保育の際には朝から体操着登園でも構いません。後日、たんぼぼくらぶから詳細についてお伝えします。

○我が子は、普段幼稚園で歌っている歌を、家でもよく歌ってくれます。しかしながら、元気いっぱい歌を歌う子ども達の姿を見る機会が幼稚園ではあまり無く、少し寂しいです。音楽会は無くなってしまいましたが、参観日やてのりので、みんなが歌っているところをたくさん見せていただけたら嬉しいです！引き続き、よろしくお願ひします。

→子どもが元気よく歌う姿は、私たちも元気をもらいますね。歌は歌っている自分自身も含め、周りを幸せにしてくれます。機会があればてのりに掲載するようにいたします。

○年長ではメガロスは継続になるのでしょうか？安全面の問題はるかと思うのですが、メガロスにこだわらずプール指導に関しては継続していただけたらうれしいです。

○メガロスの事故があり年長で通う水泳が途中で終了してしまったのが残念でした。4月からはメガロスが通常再開しますが、幼稚園としてはどのようにしていく予定でしょうか？

→昨年夏の事故により今年度の年長メガロスは途中で中止になってしまいました。申し訳ありません。当初は、尻切れトンボではなく、3学期にみんなで行けたらいいねと思い、毎月メガロスさんに問い合わせを続け、進捗を確認して参りました。2月に連絡したときに一部再開を伝えられ、園で協議した結果、今年度のメガロスは行わないこととしました。その際に二つのお願いをしました。一つは、今回の経緯と対応について保護者様宛に説明文を作ってほしいこと、二つ目は子どもたちに『修了証』を作ってほしいことです。卒園式には修了証をお渡しできるかと思います。次年度以降も新しく安全管理を徹底したメガロスでの水泳ができればと考えています。詳細はまだ決まっておりません。決まり次第、お伝えします。



道を歩く。道は自分で作る

○いつも大変お世話になっております。様々な子どもたちの姿がある中で、一人ひとりを丁寧に見守ってくださることは、大変難しく、日々ご尽力いただいていることと存じます。

そのような中で恐縮ではございますが、この1年を通して先生とお会いした際にお話しいただく内容が、園生活において好ましくない姿やけがの報告が中心であることが多く、他の姿や成長についてのお話をあまり伺うことができず、少し寂しい気持ちになることがございました。

子どもは先生のことを慕っており、毎日楽しく通園しております。

親としても本当に感謝しております。身勝手なお願いかもしれませんが、時折、些細なエピソードでも園での様子を教えていただけましたら大変嬉しく思います。それだけでも子育ての励みになります。家庭でもできることがあれば取り組んでまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

→子ども一人ひとりと丁寧に向き合うこと、同じく保護者様一人ひとりと丁寧に向き合うことが、一緒に子育てを楽しめる一歩だと思っています。どんな些細なことでもマイナスよりプラスを伝えていきたいと思っておりますが結果として少し寂しい思いをさせてしまい申し訳ありません。引き続きコミュニケーションを築いていけたらと思います。

○小さいことかもしれませんが、たんぼぼでのお迎え時に駐車している車が多くなったように感じます。駐輪場の場所にまで計3台ほど停まっている時もあり、職員室が近い方の駐輪スペースに自転車を停めたくても車があり停められないことが多くなりました。子どもを乗せて出発する時も車が停まっているせいで向こう側が見えにくく、見通しが悪くなることでとても気を遣います。

各家庭に様々なご事情があると思いますが、カラーコーンを置くなど何か対策をとっていただけたら

いかな…といつも思ってしまいます。

→お話いただきありがとうございます。自転車や徒歩通園の方は車が、徒歩通園の方は自転車が…というようにそれぞれの立場で思いがありますね。車は原則禁止でコインパーキングを利用させていただくようにご協力のお願いをしています。しかし、利用調整で入園して来られる2,3号の方の中には保土ヶ谷区でも本園から遠い場所から登園されることもあり、徒歩や自転車での登園が難しいこともあります。自転車についても参観日等の際には台数が多く歩行者の妨げになることもあります。すべて禁止にするのではなく、バランスを保ちながら自分以外の方の立場に心を寄せお互い尊重できるよう、何より子どもの安全が確保できるよう今一度、ご自身の立場、それ以外の立場の立ち位置を変えて考えられればと思います。

○20人以上の子どもたちをひとつのクラスとして束ねている先生たちをととても尊敬します。また、先生が子供のためを思って、日々子供に言葉を投げかけていただくのを感じて感謝しています。イベントも多くあり、幼稚園での様子をより近くで見ることができて嬉しいです。欲をいうのであれば、たんぽぽに行きたがらないことが多いので先生方のほうでも、たんぽぽに行く子がいるということ的前提に声がけしていただくと大変助かると思います。たんぽぽの先生にも良くしていただいていますし、迎えに行くとお楽しそうにお友達と遊んでいますので、たんぽぽに不満はありません。(例えば週末幼稚園のイベントがあると月曜日は幼稚園がお休みになりますが、たんぽぽに行く子はお休みではないので、そういう日をお休みとは表現しないなど、)

→これまで長い間多くの幼稚園では教育時間(4時間)を中心とし、預かり保育を付加的なものとして捉えてきた歴史があります。しかし近年、保育時間を利用する園児が増える中で、教育時間と預かり保育を意図的に分けることが、子どもの生活の流れを分断してしまう面もあるのではないかと課題があります。一方で、預かり保育の時間には、異年齢交流やゆったりした生活など教育時間にはない保育の良さもあり、それを教育活動へフィードバックできる可能性もあると考えています。そのため、子どもが一日を過ごす生活の場としての保育をどのように再構築するかが今後の課題です。振替休日の月曜日にお休みと表現していることもどう見直していければいいか考えていきたいと思います。

ただし、大人でも8時間労働である中、子どもが園で11時間過ごすことへの抵抗感も依然として根強く残っています。働き方改革や共働き世帯への支援など、社会全体の子育て環境について横浜市幼稚園協会や神奈川県私立幼稚園連合会等所属団体として発信していく必要性についても感じました。



山にトンネルを仕込んで

一人ひとりに向き合う

○2歳児を大勢みることだけでも大変な中、一人ひとりの性格にまで寄り添ってくれて、子供も先生が大好きなのでたくさんの愛をもらってるんだなといつも本当に感謝しています。

峯岡幼稚園、さくら組に通わせることができ親の私たちもとても幸せです。

○峯岡のサラブレッドとして、さくら1組から2年に渡り峯岡での園生活を楽しみ、来年度も峯岡幼稚園に進級。いい意味で子供も親も峯岡色に染まったように感じます。

おおらかで、細かいことを気にしすぎず、でも大枠だけでなく個々をきちんと見てくれている、そんなさくら生活を子供も送れたと感じています。ありがとうございます。子供同士の関わりも上手くなり、拙いながらも家で「○○ちゃんが好き」「△△君と遊んだ」と話してくれるようになり、このタイミングでこの園に入ったからこそ築けた友達関係を、素直に楽しめて、本当によかったなと思います。季節ごとのイベントなども頻繁にあることを、子供もすごく喜び楽しみにしているようでした。そうしたイベントがあるからこそ、自然と楽しみながら季節感を学んでいるのだろうな、と思っています。家だとなかなか大変で、なあなあになるイベントも多いので、本当にありがたく思います。

○年中になった今でもよく癩癩を起こしているようですが、先生方が寄り添って接してくれているおかげで毎日ニコニコで帰ってきます。感謝しかありません。発表会のダンスや、今日あったことなどを話してくれることが増えました！楽しんで過ごしている様子が伝わってきて、こちら嬉しく感じます。ありがとうございます！

○発表会の際に、曲調から自然と男の子グループ、女の子グループと二分化されていた中、子供自身が「こっちの曲を踊りたい」と、男の子グループに一人ジョイン。

こっちの方がいいと思うよ、となだめるのではなく、本人の意思を尊重し、そちらの曲担当にさせ

てもらったこと、本人も親もととても嬉しく思い、素敵な思い出になりました。
自主性、多様性と言葉では言いつつも、実際体現したり、ふとした拍子の判断でそれを意識しようとするのは、なかなか難しいことであると思いつつ、なんとも自然に先生が受け止め、諸々の調整に動かされていたことに、とても感動しました。

→多様性という言葉が叫ばれないくらい、それが当たり前になる社会はまだまだかもしれませんが、子どもたちを自然に受け止められる園をつくれたらと思います。相互理解が深まるよう今後ともよろしくお願いします。

○日々お世話になっています。我が子はさくら1組からお世話になっており、先生方にも恵まれ、楽しんで幼稚園に通っています。どちらかというとい内向的ですが、一人遊びをしているといつものまにか他の子どもと一緒に遊んでくれている様です。時には誰々君とケンカしたと言ってくることもあります。こうした環境で育てられていることもあり、ひとり遊びも、みんなで遊ぶのも楽しめる様になっているようです。

○先生方は一人ひとりの子どもをしっかりと見てくださっており、個別の対応が丁寧だと感じています。我が子も毎日楽しく通園できており、温かく接していただいていることに大変感謝しています。3年間、本当にお世話になりました。



逆上がり、もう一息だ

好きを育み得意を伸ばす

○我が子は昆虫が大好きで、夏場は虫を探して園庭を駆け回っています。冬になると虫が少なくなり、今度は「温泉掘り！」と言って園庭のあちこちを掘ってしまい、地面を穴ぼこだらけにしてしまいました。ご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。

掘っている途中でセミの幼虫が出てきたことがあったそうで、「温泉じゃなくてセミが出てきた！」と大興奮でした。さらに「このままずっと掘ったらブラジルまで行けるかも！」と楽しそうに話してくれました。園での体験がどれだけ楽しいものになっているのを感じました。温かく見守ってくださっているからこそ得られた体験だと感じております。

日頃から我が子の興味や探究心を大切にし、のびのびと関わってくださっていることに、心より感謝しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

→こういうお話を伺うと嬉しくなります。ボクも小さい頃、砂場でずっと穴を掘っていました。地球の反対側に行けるように、そして、穴を掘り、細い枝を井桁状に組み、新聞紙をかぶせて薄く砂を敷き詰め、先生を呼んでは落とし穴に入れてドッキリ(先生はわざと入ってくれました)ということを繰り返していました。夢中になれるコ・モノは一人ひとり違いますし、友達と一緒にやっていたらその友達よりも極めてしまうこともよくあることです。遊びながら探究心や想像力、表現力が身についていきます。それは今は凸凹かもしれませんが、乳幼児期のその体験が小学校以上につながっていくと信じています。

○やりたくないことへの無理強いがなく、子供達の「好き」に寄り添って見ていただけるので、好きなことが自信に繋がっているように思います。

製作や鉄棒の練習の成果などを誇らしげに見せてくれるので、いつも先生方がよく見てくださっていることを日々感じています。

→ある目標に向かって、できるまでの集中力、粘り強さ、試行錯誤・・・どれも大切な力ですね。気がつくとナルトダンスを踊ってる、朝、「ドッジボール貸してください」と職員室のドアをノックする、順番待ちして大縄を跳ぶ・・・「好き」を追い求める子どもたちは輝いていますね。

○最後に一つだけ…今年度からワークという形ではなく、ひらがなプリントに変わりましたが、もう少し取り組んでいる様子やねらいなど知りたいと思いました。持ち帰ってきたプリントを見せてもらうと子どもが一生懸命取り組んだことが分かるような鏡文字、言いたいことはわかる！というような創作文字、線が一本多く間違えて覚えているんだらうな～というところもありクスッと笑ってしまいました。(すしくいねえ！とプリントの端っこに…笑 どれもおもしろかわいいプリントだったので我が家ではそれも全部思い出です)

家でひらがな表を見ながら正しい文字と一緒に書いてみたりなど親子の時間を持つことができました。

ただ花丸など先生が見てくださったチェックはなし、正しい文字に訂正はしない、だったら幼稚園でひらがなの時間としてみんなでやらなくてもいいのでは、、、？と思いました。

プリントを沢山印刷していただく先生方の手間もかかってしまうと思います。

就学前のひらがなの練習を全て園にお任せしたい訳ではありませんが、お友達と一緒に楽しみながらひらがなに触れる機会も大切だと思います。頑張ったところを先生に見てもらって認めてもらえたら嬉しいと思います。

もし園で紙ベースのもので文字に触れる機会を作るとしたらワークを一人一冊購入しても良いと思います。ページは一斉に進めるのではなくできる時にその子のペースで…でも良いと思います。模索中だと思うので一意見としてお伝えさせていただきました。どこに誰に伝えて良いか分からずこちらですみません。来年度以降ご検討をお願いします。一緒に育てていただいて、ありがとうございました。

○園の方針はお話を伺って理解をしていると思うのですが、それでも、ひらがなだけでも、園で勉強する機会があると助かります。家庭で見えたり、教えてあげたりする時間は遊びの中に取り入れる工夫はするのですが、やはり親からだと素直にやってくれません。小学校はひらがな書ける前提で授業がスタートしてしまうので、年長さんに少しでもひらがなを習得できる時間を作って欲しいです。よろしくをお願いします。

○可能であれば、年長時だけでも良いのでワークの取り組みの時間があると嬉しいです。

○ドリルを復活させて欲しい。ドリルでなくてもプリントでやりたい子がやるでいいと思う。家でもできるけど、お友達同士でお勉強をする楽しさをもっと少し味わわせてあげたい。

○いつも幼稚園に楽しく通っています。先生達がよく子供を見て暖かく見守ってくださってるおかげかと思います。昨年まであった、ひらがな、数字のワークの時間、音楽会やピアノもなくなったので、楽器にふれる時間もなくなってしまったのが正直残念でした。

先生達の大変さもあるかと思いますが、出来る子難しい子がいるのはしょうがないと思うので、そういったクラスのお友達と『同じ目標に向けて1つの事を頑張る時間』が戻ってくると良いなと思います。

○上の子が入園した5年前と、時代の変化を受けて幼稚園の雰囲気や体制が大きく変わったように思います。様々なご家庭のご事情があり、必要な変化なのかもしれませんが、年長さんの行事の多さは目を見張るものがあるとも理解しているつもりですが、それでも、メロディオンやワークの勉強時間など就学への橋渡しとなる時間がなくなったことはとても残念でした。そう思う保護者もいると知っていただけたら嬉しいです。

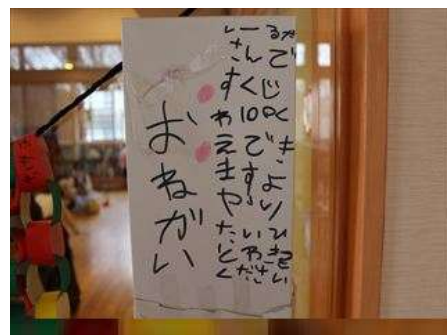
○今年度より、ワーク廃止・年長のピアノ（メロディオン）も取りやめてしまったこと、大変残念に思いました。

→ワーク・プリントについて整理すると今年度からいわゆるワークという教材がなくなりました。そして、保育時間全体の中で個別にプリントに取り組む時間を作っています。昨今の保育の流れとしてみんなが一斉に取り組むという「みんながする」活動も大事ですが、個別性、個別最適とは何か求められています。これは『同じ目標に向けて1つの事を頑張る時間』がなくなるということではありません。これまで通り、運動会やはっぴょう会等のある一定期間、みんなで心をつなげて取り組む「みんなでする」活動は継続しています。乳幼児期は前述のように「好きを育み得意をのばす」環境を大切にしたいと思っています。

先日、年長児のクラスに行くとお父さんやお母さんに手紙を書いている子がいました。みんながするという一斉の活動ではなくて、伝えたい何かがあるからお手紙にするという個別のものです。また、遊びの中で『シール屋さん』の看板を作っている姿もありました。プリント類については今一度、教職員で話し合う機会を持ちたいと思います。

○小学生になると20分で給食を食べなければいけないので、年長さんの1月くらいから小学生に向けて食べる時間を20分とは言わないので、少しずつ短縮して早く食べる練習を取り入れて欲しいです。入学してから20分で食べ終わらずに苦勞してる子をよく話で聞いていて我が子も心配です。もちろん家でも練習はしています。

→「幼稚園は小学校への準備施設(機関)として成り立っているのではない」という考えが、浸透し始めていますが、実際、小学校の給食の時間を聞いてみると「大丈夫かしら?」という心配もごもっともだと思います。元小学校の校長先生に聞いてみました。子どもの状況によって、例えば4時間目を少し早めに切り上げて準備して入学後は食べる時間も30~40分は確保できるそうです。食べる早さも個人差がありますが園でも年長の今の時期はメニューにもよりますが30分を目標に取り組んでいます。早い子は20分ほどでごちそうさまをしています。個人差はあるのですが、極端に心配しなくてもよろしいのではないのでしょうか。



シール屋さんの看板

園の雰囲気

○担任の先生をはじめ、関わるすべての先生にお世話になり、お礼を申し上げます。子供の事を大事に保育されている事が伝わります。安心して通園させられています。ありがとうございます。

○家庭では体験させづらい事など幼稚園でさせていただいてとてもありがたいです。またお友達もたくさん出来、人との関わりが入園前と比べてバリエーション豊かになったと思います。我が子は毎日、お友達・先生に会えるのを楽しみに登園しています。帰ってきてからも園での出来事を嬉しそうに話してくれます。幼稚園に通う様になってから、自主性が芽生え、顔つきも柔らかく、楽しく明るくなってきたと感じています。初めて我が子が1人で社会と繋がる場所として、とても良い環境を整えてくださっているなと思っています。

また、園にはいつ行っても暖かい教職員の方々、保護者の方々、のびのびとした、元気で楽しそうな子供達、施設の清潔感・環境など、園全体の雰囲気の良さに大変嬉しくなります。

峯岡幼稚園に関わる人たちの素晴らしさに感動さえ覚えます。ここに日頃の感謝申し上げます。今後とも何卒よろしくお願い致します。

○先生方が手作りしてくださる遊具やおもちゃ壁絵等に保護者も子供も楽しみしており、とてもありがたいです。

○先生方が優しく穏やかで、とても丁寧に対応してくださることが本当に嬉しく思います。

その雰囲気が園全体に流れていることもあって、子どもたちものびのびと生活できているのかなと思います。

→峯岡幼稚園の先生たちは優しいです。でも芯がしっかりしています。お陰さまでそういう人たちが集まってくれ、それが職場全体に広がっています。子どもが「好きを見つけ得意がのばせる」ように先生たちもそうあってほしいと思っています。それはもちろんできないよりはできた方がいいし、ボク自身、20代の頃は何でもできるオールラウンダーな教師をめざしていた時期もありましたが、いろんな人たちが集まって社会が形成されている。その一人ひとりの持ち味をつなげ、お互いに尊重できるように過ごしていければというのが今の気持ちです。併せて、保護者様から寄せられた自由記述を読んでいると、やっぱり優しさ・温かさを感じるのです。ほわほわとゆるゆると、でも着実に。失敗が許されない職場には緊張感が走ります。排除の論理が働きます。心豊かに運営していきたいものです。

峯岡の先生たち

○お迎えの時、事務室にいる時にも顔を出してその日の出来事などを話してくださったり、子どもの相手をしてくださったりして、お忙しいのに申し訳ないな…と思いつつもとてもありがたく思っています。

→たわいのない話の中、次の育ちにつながるヒントをいただいているのです。私たちとしてもお忙しい中、お付き合いいただきありがとうございます。

○日々愛情をもって、子どもの自主性を重んじつつ、安全に楽しく過ごせるような環境をつくって頂いている先生方、職員の方々には感謝しかありません。いつもありがとうございます。

生活展で見せて頂いた、日々の保育の様子のような写真販売が、季節ごとまたは前期後期であったら嬉しいです。今後とも宜しく願いいたします。

→生活展での子どものスナップ掲示をスマホに収めている光景を幾度となく見せていただきました。が、写真販売については申し訳ありません。現状では教職員の仕事が増えるので対応できないのが現状です。



いつもそばにいてくれる

○さくらさんの2年間ありがとうございました。今年度から担任の先生が2人になり、それぞれの先生目線の我が子の姿をお伝えして下さり、私の知らない娘の姿が知れてとても嬉しかったです。困った時助けてくれるのは〇〇せんせい、楽しく遊んでくれるのは〇〇せんせい、というように娘は様々な場面で先生方の名前をあげて話し、それぞれの先生に信頼をおいているようでした。担任の先生以外にも沢山の先生方が関わって頂き、

丁寧に見ていただけて感謝です。

→お子さんが先生の役割を使いこなしている？のはドキッとしますね。親以外の誰かにわかってもらっている状

態は園生活の安心の第一歩です。ひとり・ふたりだけでなく、いろんな保育者がネットワークを作ってお子さんのいろいろな場面を把握できるようにしていければと思います。

○4月の慣らし保育では給食を食べなかつたり、コップで飲み物が飲めなかつたり、初めての事で私たち親もいっぱいいいになっていましたが、園長先生をはじめ先生方が親身になって寄り添ってくださり、子供の成長を楽しみながら見守ることができました。

○子ども1人を見るだけでも大変なのに、20人前後の子どもたちをしっかりと、あたたかい目で見守ってくださっていると毎日感じています。先生たちの伝える技術も素晴らしく、親がこう言い換えれば伝わるのかな〜？と苦労して考えて伝えた言葉を、子どもが「先生がそう言ってたよ！」と言っていて、さらっとわかりやすくしてくれて先生たちって凄いなぁと思いました。

お友だちとの付き合いは、大人の目が届かないところでの揉め事もあつたりして、本人からの説明では要領を得なくフォローも難しい時もありますが、先生は根気強く話を聞いてくれたり様子を見てくれたりして、一步一步学ばせてもらえたと思います。

個性と個性がぶつかり合うこの時期に、全員を細かく見るのは難しい環境で、大きな怪我も無く、たくさんの経験をさせて頂き感謝しています。

登園中の道端で、勤務外ではあるのに会えば笑顔で挨拶してくれる先生もいらっしゃいました。

名前を呼んで、おはようと言ってくれる姿に子どもも嬉しそうでした。

一緒にお砂場で遊んだり、お片付けをしたり…

たくさんの人からたくさんの優しさを受け取った幼稚園生活を過ごせたと思います。

大人になれば細かいことは忘れてしまうかもしれませんが、貰った優しさは確かにどこかに残って、子ども自身の優しさに繋がるのかなぁ…そうであればいいなぁと思っています。

峯岡幼稚園を選んで入園して、本当によかったと思っています。

ありがとうございました。

→「貰った優しさは確かにどこかに残って、子ども自身の優しさに繋がるのかなぁ…そうであればいいなぁと思っています。」その通りと私たちも信じています。こうやって優しさのバトンが繋がっていくのだと。

○クラスでもバスでもとても楽しそうに通っているので安心していています。一時期幼稚園に行くのを嫌がった時がありましたが、その際も先生全員が共用してくださっていたので、安心して預かることができました。

○我が子は先生、友達の事が大好きになり楽しそうに幼稚園で過ごす姿を見て峯岡幼稚園を選んで良かったと心から思っています。親も先生、保護者の方が朝も帰りも気持ち良く挨拶してくれるので幼稚園に行く元気ももらいます。いつもありがとうございます。

→先生が優しいとお話をいただきましたが峯岡幼稚園の保護者様も優しいです。峯岡幼稚園全体に流れる雰囲気保護者様の優しい雰囲気を作り出しているのかもしれない。ただ、優しいに併せて言うことは言ってくれるのも優しさだと思っています。

○帰ってきた子どもの姿から幼稚園を楽しんでいる様子はよく伝わり、それが親としてなによりです。先生方は丁寧に子どもたちと関わり、子どもたちのために一生懸命やったださっており、日々感謝です。

○先生方がいつも笑顔でとても雰囲気がいい園で安心して一年間通えました。

子供達のことをよく考えてくれているの感じますし、園であった出来事もよくお話して下さいますし、峯岡に入って我が子がまた一段と成長していると思います。たくさんの経験をさせて頂きありがとうございます。

○バスの運転手さんたちまでも園庭を丁寧に掃除していただいたり、門番をしていただいたり、みんなですっかりと園を守っていただいている体制にとっても安心しております。本当にいつも皆さんありがとうございます。

→細かいところまで見ていただきありがとうございます。バスの運転手さん、調理室の調理員さんたち、朝の旗振りでの見守りや放課後清掃の地域の卒園児のお母さんたち…。様々な人たちが峯岡幼稚園の子どもたち、ご家族を支えています。ありがとうございます。

○いつも先生方のきめ細やかな気遣いと指導ありがとうございます。担任の先生はもちろんですが、サポートの先生、ましてや担当学年の違う先生からも我が子の様子や成長の様子を共有して頂くこ



「これ、動かせるんだよ」と

とが多々あり、園全体で見守ってくれていることを感じられてとても安心できます。子供にも保護者にも良くしてくれて、幼稚園の先生方同士の関係も外から見て良く見えます。幼稚園の雰囲気がとても良く初めて幼稚園を見学させていただいた時と印象が今も変わりません。いつもいつも先生方には感謝しています。

○お友達、担任の先生に恵まれて、とても温かい園長先生とまり先生、明るい先生方がいる素敵な幼稚園の中での素晴らしい3年間でした。あっという間の卒園でとても寂しいです。

年少の頃ですが、割と自立している方だし、先生方に甘えるタイプでもなく、個人面談に行っても問題のない子ですが何かありますか？と言われて…。問題があるかないかしか本人を見てもらえていないのか、問題なければ放っておかれているのか、夫婦でとても疑問に思っていました。

その後、年中や年長では問題点があれば解決していくということだけでなく、教育的な視点で子ども本人に様々な学びの機会、可能性の機会をいただけたと思っています。受け持つ子どもたちがたくさんいる中でも、そこに気付いてそれを拾い上げていただいた担任の先生に感謝しています。

ありがとうの会での先生方のショータイムを拝見しました。忙しい中であのダンスを先生方皆さん練習して準備されたと思ったら、胸熱でした！峯岡幼稚園本当に温かいなあと。下の子はこれから入園ですが、またこちらで共に過ごせること、色々なイベントも楽しみです。よろしく願います。

→「問題があるかないかしか本人を見てもらえていないのか、問題なければ放っておかれているのか、夫婦でとても疑問に思っていました。」に関しては至らぬところがあり申し訳ありません。基本的にはお話しいただいたとおり子どもの今の状況を把握し適切に支援していく姿勢は今後も教職員で声を掛け合ってその環境を作っていきたいと思います。ショータイムは「みんな一生懸命練習しました。最後までごゆっくりご覧ください」です。いいね！もいただきありがとうございます。



ミニ四駆コースがホールに

○幼稚園に入園してから日々子どもの成長を感じることができ、またそれと共に親である私たちも日々様々な面でより成長しているように感じます。子どもたちへ感謝すると共に、残りの園での時間、先生方との交流、お友達との交流を大切に過ごしていきたいと思っています。

○私自身はあまり気にしていたなかつたのですが、

担任の先生が我が子の繊細な部分をしっかりと見つけてくださり、度々お電話等もいただいて様子を教えてくださいました。自宅と園とでは様子が異なることもあり、お忙しい中ひとりひとりに目をかけて気をかけていただいていることにただ感謝でした。

時間はかかりましたが、気の合うお友達ができ、登園もたんぼぼくらぶへも行きたいと自分から言うようになりました。サポートの先生、たんぼぼくらぶの先生方にも温かく見守っていただき、カードゲームなど子どもたちのその時やりたい気持ちを伸ばした保育をいただいていることに感謝しております。

来年度、最終学年となりますが、もっとみんなのできることを増やして、いろんなことをやったね、こんなこともしたね、楽しかったね、と良い思い出を胸に卒園の日を迎えられたらなと思っています。

○当たり前のことかもしれませんが、担任ではない先生、直接関わりのない先生も「〇〇ちゃん、～でしたよ！」と話をしてくれて、園全体で子どもと関わりを持ってくださっているんだな～と日々感謝の気持ちでいっぱいです。昨今の子育ての情勢もめまぐるしく変化していますが、柔軟に対応してくださるので、改めて峯岡幼稚園に入園してよかったなと感じています。

→褒めていただくと嬉しいですね。保護者様が我が子を信じているように、先生方が子どもたちを信じているようにボクも先生たちを信じています。

○幼稚園の先生は、担任以外にもたんぼぼの先生やいろんな先生が我が家のたくさんいる姉妹の名前まで覚えていて下さり、娘に姉妹の普段の事も聞いて下さり認知の幅広さに驚きます。まだまだ幼稚園にはお世話になりますので、あと2年後に幼稚園生活が待っている下の子達を安心して通わせられます。今後ともよろしく願います。

保護者の参加

○ゆりかご会について：働いており、なかなかお手伝いすることが難しく、悩んでおります。一方、峯岡幼稚園に貢献したい、子どもたちが楽しめるようお手伝いしたい気持ちはあります。平日に

頻繁に何時間も会議をする運営を見直ししてもらえたら、、、もしくは母親もオヤジの会に参加したいです。

○行事のボランティアになかなか参加できず申し訳なく思っています。いつも楽しい行事を運営していただいている先生方やゆりかご役員さんには本当に感謝しています。

○バザーの制作(リボンレイ)参加して楽しかったです。他の物も作り方教えてもらえればできるかも…とったりしてます。調整は難しいかもしれませんが、エプロンの会の方達に講師となってもらい定期的に手芸教室開催、そこでバザー作品や発表会衣装制作など年間通して制作活動していけないでしょうか？

○オープンスクールなど親が見れたりする機会がたくさんあるのもとても楽しいです。

幼稚園の運営で保護者の協力が必要な所は出来る限り参加したいと思います。

ゆりかご部屋の上の方がモノが溢れているようなのでそこだけ片付けてほしいなど…。

また今年はおやじの会も積極的に活動していて、場があるっていうのはいいなあと思いました。

○バザーの時期をずらすことが出来ればより楽しめそうだなと思います。行き帰りも暑く、もう少し穏やかな時期に出来ればいいなと思います。また、引き渡し訓練は2年連続悪天候で過酷な訓練だったので、こちらも気候の安定した時期にさせていただけると助かります。天候のことは仕方ないとは思いますが…



「修了証書授与」の練習

○上の子から6年間、大変お世話になりました。これで我が家の峯岡幼稚園生活が終わってしまうと思うと寂しくてたまりません。特に年長での1年間は濃くてあっという間で、一つの行事を終える度にこれで最後なのか…と寂しさでいっぱいでした。

我が子は入園当初、毎朝大泣きでご迷惑をおかけしてばかりでした。でも先生方が大丈夫ですよ！そのうち慣れますよ！と嫌な顔せず笑顔で対応してくださり、どうしたらいいんだろう…と悩んでいた私はとても救われたのを覚えています。担任の先生以外の先生方も様子を報告してくださったり、子供一人一人をちゃんと

気にかけて見てくださって、本当に手厚くてありがたいと思うことばかりでした。そんな泣いてばかりだった我が子も、今では先生やお友達との関わりを何よりも楽しむようになりました。また通常の保育だけでなく、行事を通して成長していく姿を見れる事が嬉しく、時にはその成長ぶりに驚かされる事もありました。こうやって成長を都度都度感じられる行事が沢山あることも峯岡の良さだなと思います。子供達に沢山の経験をさせてくださり、ありがとうございます。私自身も役員やボランティアを通して沢山の思い出が出来た6年間でした。その中でも役員として行事に関わる事が出来て、子供との思い出が増えた事はもちろん、より一層先生方への感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。

卒園までの残り数日、一つでも多くの楽しい思い出が出来るように、一日一日大切に過ごしてもらいたいと思います。これからも峯岡幼稚園が末長く続いていきますように…。6年間お世話になりました。

→共働き世帯の増加に伴って、幼稚園や小学校での保護者参加のボランティア活動が難しくなり、全国的には会を解散する動きも出てきています。運営のあり方が問われています。いただいたお話通り、そんな中でもゆりかご会に名乗りを上げて一緒に子どもたちが育つ環境を作ってくださいありがとうございます。また、こうして気持ちを寄せてくださる方がいることが、継続的に活動が続けられる鍵となるかと。バザー前後に集中する作業を分散したり、おやじの会のようにゆるーくできる範囲でやるような運営のあり方も参考にみんなでワイワイ・ガヤガヤと新しい保護者参加の文化を創っていかれたらと思います。

先日、おやじの会で園のホールでミニ四駆やラジコンで遊ぶイベントを実施しました。その後、ゆりかご会からおやじの会に協賛金をいただき、ミニ四駆コースとバッテリーを購入しました。ゆりかごとおやじのコラボもこれからのあり方の一つかもしれません。今後も心を寄せ合い大人も楽しいと感じられることをしていきましょう。

○楽しんでいた幼稚園生活がもうすぐ終わりになります。残りの生活を楽しむと同時に、小学校に行く気満々になってきました。これはきっと、幼稚園が楽しかったからこそ『次もきっと楽しい！』とと思っているんだと思います。発達がゆっくりな我が子を温かく見守って下さり、いつも良いところを見つけて下さってありがとうございました。

はっぴょう会の時、もっと盛大に子供達に拍手を送ってあげられたら良いなと思いました。

今回私は夫に撮影を任せ、観覧に専念したため改めて気付いたことでしたが、今はほぼ全員が撮影しているので、最後の拍手が少ないのが寂しいなと感じました。(少ないと感じたのは私だけか

もしれません)最後の最後までカメラに収めたいし、帰って家族で見返したいです。親の気持ちがすごくわかりますし、私もそうです。…でも子供達にもっと、ぶわーっと盛大な拍手を贈ってあげられたら、子供達ももっと嬉しいだろうなと思いました。

→我が子の姿を自分の目に焼きつけて最後の瞬間を子どもと同じタイミング・気持ちで拍手ができると嬉しさが広がります。一方で我が子の記録を収めるのは大事なことです。彼らが大人になったときに映像を観て、『愛されていた』実感が湧き、次の家族へとつながっていくかもしれません。ボクも『お客さん』でホールにいましたが確かに拍手がバラバラでした。子どもたちはお父さんやお母さんに観てもらおうことを楽しみにしています。舞台から保護者様を見つけて手を振ります。手が4つあったら2つでビデオ、2つで拍手ができるのですが…
・悩ましいですね。

家族が幸せになる幼稚園

よく、「子どものため」って耳にしますがホントかな？オトナの都合で言っていることもあるんじゃないかな？って思っていました。でも、子どもが育つ環境を考えたときに、一番近くにいる人たち、つまり友だちや保育者、保護者がつなぎ合わされて編み目のようにかかわり、支え合う構造が大事なのではないかなと。だから、毎日、園に送り出してくださる保護者様を含めて「家族が幸せになる幼稚園」を運営していきたいと思ってきました。

一方で、所属団体では、カスハラ(以前はモンスターペアレント)対策の研修が行われています。例えば「水道水は身体によくないから飲ませないで」「あの子とは絶対遊ばせないで」「担任は新人ではなくベテランにして」などにどう対応したらいいか？…峯岡幼稚園は保護者様をお客様(カスタマー)ではなく子育てパートナーとして日常的にいろいろなお話をいただきながらやりとりしながら運営しています。これからも一緒に子育てを楽しみましょう。子どもと一緒に成長できる環境を楽しむことで幸せが膨らんでいく実感を得ながら…。

○幼稚園で、大好きなお友達や先生方と出会い、楽しく卒園まで通うことができ、心から感謝しています。様々な行事はもちろん、日々のかけがえのない時間も、子どもを成長させてくれる宝が散りばめられた期間だったと思います。新しく担任を持たれる先生にあたるが多かったのですが、自分の子どもがしっかりしているタイプには思えないこともあり、最初は少し不安に思う部分がありました。ですが、先生のフレッシュだからこそ一生懸命さ、ひたむきな様子、子どもへの眼差しのあたたかさ心動かされて、反対に自分の育児を反省することが多々ありました。

子どもの良いところをたくさん見つけて、とても可愛がってくれた先生がいたこと、成長と一緒に喜んでくれた先生がいたこと、体調が心配なときに一緒に涙を流して心配してくださった先生がいたこと、母である私も支えてもらったこと、忘れません。本当にありがとうございました。

○素敵なお友達や先生たちに恵まれて、毎日楽しく幼稚園に通っています。お外でもお部屋でもめいっぱい遊んでたくさん成長できました。

保護者が見学、参加できる行事もたくさんあり、子どもの幼稚園での様子、成長をみることができました。今年で卒園ですが、峯岡幼稚園での日々は子どもにとってかけがえのない思い出になると思います。ありがとうございました。

○峯岡幼稚園に通うことが出来て幸せでした。全ての先生たちのおかげだと思っています。

丁寧にかかわってくださって、本当にありがとうございました。

○3年間ありがとうございました。峯岡幼稚園の先生たちはいつでも子どもたちに前向き・肯定的で、親として見習う点がたくさんあるのみならず、私自身も前向きになれた気がします。

親子ともに充実した3年間でした。

この3年間で培った肯定的な考え方を忘れずに、新しい小学校生活に活かしていきたいと思います。大切なことを教えていただいた峯岡幼稚園の皆様、ありがとうございました。

○峯岡幼稚園の先生方は、子供の立場にたって、親の立場にたって考えてくださっていて、子供の自尊心や成功体験を大切に沢山経験させてくださっていると思います。何より先生方が温かくて、子供たちも優しい子たちばかりで、安心して通うことができました。想像よりも随分成長した我が子を見て、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。大好きな峯岡幼稚園を卒業するのは親子ともに寂しいですが、思い出を胸に、小学校でも頑張ります。ありがとうございました。

○時代のニーズに合わせて幼稚園の運営の仕方を変えるなど、迅速に対応して下さっている園長先生の判断が本当に素晴らしいなと感じます。



国大グランドまでの避難訓練

お友達も先生のこと大好きで、毎日お迎えに行くと帰るのを渋るほど幼稚園を楽しんでくれていて大変嬉しいですし、温かく接して下さるお友達や先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。長く勤めて下さる先生も多く、上の子が園に遊びに行っても家族のように迎えてくださったり、一緒に成長を喜んでくださったりするのがとても嬉しいです。幼稚園生活が残り一年となり、すでに寂しい気持ちでいっぱいですが、残り一年も親子共々どうぞよろしくお願いいたします。

○上の子の入園から5年間、本当にお世話になりました。

土地勘のない中での幼稚園探しは大変でしたが、公開保育で初めて訪れた峯岡幼稚園は、子どもたちを包み込むような雰囲気、園長先生のお話を聞いて絶対ここに通わせたい！と思いました。

5年間、子育てをとりまく環境も刻々と変化する中、子どもを一番に考えた、保護者と一緒に育てていく峯岡幼稚園の在り方は、ずっと変わらずにいてくださり、最初から最後まで、子どもにとっても親にとっても安心出来る大好きな場所でした。

我が子は、先生大好き、お友達も大好き、幼稚園のすべての行事が大好きで楽しくて、毎日朝起きると、今日は何が起きるんだろうとワクワクしながら支度をし、明日は何があるだろうとワクワクしながら眠りについていました。

笑ったり泣いたり、悔しい思いをしたり喜んだり、お友だちの良いところを見つけたり、担任の先生はもちろんのこと、たくさんの先生たちに成長を見ていただき、声をかけてもらったり。



ジャガイモ植えたよ

幼稚園で過ごす時間を全身で楽しんでいたように思います。

愛情をたくさんくださった先生方、一緒に過ごしてくれたお友だちに感謝の気持ちでいっぱいです。

親子共に大切な居場所だったので、4月から通えなくなるのが本当に寂しくてなりません…

小学生になり、幼稚園とは雰囲気がガラッと変わる中で、我が子は大丈夫だろうか心配は尽きませんが、幼稚園で培っていただいた土台があるのできっと大丈夫だろうとも思っています。

時代も変化し、大変なこともあると思いますが、これからもずっとあり続けてください。

卒園児が幼稚園を訪れたり、先生と触れ合える機会がこれからもっと増えたらいいなと願っています。卒園しても、ずっと応援しています。本当にありがとうございました。

→いやあ、嬉しいお言葉ですね。幼稚園つくってきてよかったと思います。幼稚園は一人ではつくれなくて、気持ちのある先生方がいて、子どもたちが毎日「今日は〇〇しよう」と通ってきてくれて、応援してくれる保護者様、見守ってくれる地域のおじさんおばさんに囲まれています。こうした環境の中で安心が生まれ、いろんなことにチャレンジする。失敗も学びで、支えてくれる仲間がいる。これがおっしゃるとおり小学校生活の土台になりますね。小学校も楽しいぞ。

○3年間本当にお世話になりました。毎日笑顔でバスから降りて来る姿は一生忘れられない思い出です。娘は幼稚園で起きたこと、面白かったこと、先生がどんなフォローをしてくれたのか、お友達と何を話したのか毎日楽しそうに教えてくれました。忘れ物をした日、少し不安な日、そんな日もありますが先生に伝えたら解決する！明るく対応してくれる！と安心して過ごす経験をさせてくれたことに感謝しています。本当にいい園に通うことができたと思っています。ありがとうございました。

○峯岡幼稚園との関わりも14年です。時代とともに幼稚園のあり方が変わってきたんだと戸惑うこともありましたが、園長先生から具体的にこうありたい、こういう風になっていくことが求められているとの説明があるので、安心して過ごすことができました。

行事少なくなったり、メロディオン練習が少なくなったと聞いた時は残念な気持ちもありましたが、時間的な余裕が心の余裕になって、子どもたちにより影響をもたらしていると感じています。

遊びの中から自然とコミュニケーション力が伸び、多様性を認めあう優しい園児ばかりです。

今の小学生は何かと忙しいので、幼稚園は楽しいことばかりがいいですね！！

→14年間はすごいです。峯岡の歴史70年のうちの14年ですから。おっしゃるとおり、この十数年の間に教育・保育のあり方が変わってきました。不易と流行を見極め取り組んでいきたいと思います。

○峯岡幼稚園の優しいお友達や先生方に囲まれあたたかい環境の中でしっかりと"人の中にいる心地よさ"を感じながら沢山成長させていただきました。

親子一緒に幸せな環境で過ごせた5年間、すでに小学校の壁がもうすぐそこに見えています。笑

○息子は、毎日心から幼稚園を楽しんでいます。たんぼぼも大好きで、先生やお友達に感謝でいっぱいです。

家庭では言うことを聞かなかったり母自身に余裕がないと怒ってしまうことも増えてしまうのですが、クラスでお友達と楽しく過ごせていること、幼稚園に自分の居場所があること、それが私にとって救いであり支えになりました。毎日とびきりの笑顔で楽しかったことを話してくれて、先生方の温かさを感じました。特に担任の先生、子ども達一人一人の良いところを引き出してくさん褒めてくれて心から可愛がってくれてるのを感じ、大事な幼児期の1年間をこんな素敵な先生に関わっていただけで感謝でいっぱいです。



心を込めて歌います

ニコニコキラキラした笑顔をたくさんありがとうございました。卒園は寂しいですが、バザーや卒園児の日にもまた帰ってきます。上の子含めて5年間、ありがとうございました。

○あっという間の3年間でした。卒園するのがすごく寂しいです。我が子は幼稚園が大好きで、毎日とっても楽しそうでした。たくさんのお友達に出会えて色々な経験をさせて頂きました。

行事もたくさんあり楽しかったです。特に年長での運動会、発表会は子供達の一生懸命な姿に成長を感じ、胸がいっぱいになりました。

担任の先生はもちろん、その他先生方、日々子供達の意見を尊重し優しく見守ってくれてありがとうございました。おかげで安心して通わせることができました。園に行った際には優しく声かけしてくれて子供の様子を教えてくれたり嬉しかったです。峯岡幼稚園に通えて良かったと心から思います。過ごした日々は宝物です。有難うございました。

○上の子の時から6年間お世話になりました。下の子は入園からだいぶ長泣きをして、そして頑固で、となかなかの性格でしたが笑、先生方に根気強く関わって頂き、本当に見違えるほど成長したと思います。やっぱり幼稚園の3年間って親としても思い出深く、卒園が寂しいです。

いつも変わらず愛情たっぷり接して下さった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

○あっという間の3年間でした。緊張したり、楽しかったり、嬉しかったり、様々な場面を通して親子で成長できたと思います。可愛い制服姿やお制作の作品が間もなく見られなくなると思うと、寂しい気持ちです。また新しい環境に向かっていきますが、幼稚園でできたお友達のおかげで小学校も楽しく過ごせると思います。優しく、温かく見守ってくださり本当にありがとうございました。

○年少の頃は給食も苦手ですほとんど食べず、行き渋りで泣いて登園することもあったのに、年長の今では(多少減らしてもらうものの)給食を完食できるようになったり、少しでも早く行きたい！というようになったりと成長を感じることができました！年長のイベント一つ一つが濃厚で、「リリースでこんなに早く走れるんだ！」「劇でこんなにしっかりセリフ言えるんだ！」と新たな一面をたくさん見ることが出来ました！峯岡幼稚園で過ごした3年間は親子にとって宝物です！ありがとうございました！

○我が家は上の子含め、5年間の峯岡生活でした。この5年間ずっと感じたことは、園長先生まり先生が、子ども達を大切に思い、保護者と共に育てるということを、本当に真剣に実践されている、ということです。

毎年こうしたアンケートもそうですが、アンケートをとった後には細かくフィードバックもしてくださったり、ゆりかご会議の時などに、「お母さん達は思う？」と我々保護者の声にも直接耳を傾けてくださったりと、園と家庭とで一緒に育てていく、というお気持ちを強く感じる事ができました。「こんなこと、自分だけなんじゃないか」と孤独感も感じやすい子育てを、「一人じゃない。一緒に走ってくれる園がある。」と感じられ、とても心強かったです。

また園長先生まり先生が、園児や私達保護者だけでなく、先生方のことも大切に思っている、ということもとても感じられ、素敵だなと感じていました。峯岡の先生方がとても優しいのは、元々のお人柄はもちろんのこと、園長先生まり先生から大切にされてきたというのも、大きいのだろうなと思います。

親以外の人に大切にしてもらった経験を、人としての土台となる幼児期に、たくさんたくさん経験することができたのは、本当にありがたいことです。

法定代理受領について

今年度、横浜市から保護者様に代わって園でお預かりし、教育・保育活動に充当した金額については4月に横浜市から正式に通知があり次第、7月にお知らせします。卒園児の保護者様には8月の「そつえんじの日」にみねおかニュースに掲載されるものをお渡しします。

来年度のクラス・配置について

令和8年度1歳児が15名となり現在のさくら1組、さくら2組の部屋を使い2クラス編成(クラスカラー:白)としクラス名もそのまま使用することにしました。2歳児クラスにつきましては14名となり、現在のたんぽぽくらぶの部屋を使用します。クラス名は『いちご組』(クラスカラー:赤)といたします。また、3歳児新年少クラスは2クラス体制で現在のすみれ2組の部屋をすみれ1組(クラスカラー:ピンク)が、すみれ3組の部屋をすみれ2組(クラスカラー:水色)が使い、現在のすみれ1組の部屋はたんぽぽくらぶでの午睡を中心とした部屋として使用予定です。慣れるまでの間、戸惑うことがあるかもしれませんがよろしくお願いします。

おわかれの先生

- ○ ○ ○先生：子どもたちと思いっきり遊んで、たくさん笑って、時には一緒に泣いたり怒ったりの19年間は私の大切な宝物です。これまでの人生の半分を、峯岡幼稚園とともに過ごせたことを嬉しく思います、そして、大好きな先生たち、保護者の皆様と一緒に、子どもたちの成長を見守ることができて本当に幸せな日々でした。これからも笑顔あふれる、誰もが安心できる場所として峯岡幼稚園があり続けてほしいなと願っています。
- ○ ○ ○先生：子ども時代を過ごした大好きな峯岡幼稚園で「○○○先生！」と呼んでもらえた11年間は私にとってかけがえのない思い出となりました。明るく素直で愛しい子どもたちの笑顔からたくさんのパワーをもらい、温かい保護者の皆様と優しい先生方に励ましていただく毎日でした。関わったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。峯岡幼稚園で働けて本当に幸せでした。ありがとうございました。
- ○ ○ ○先生：子どもたちと過ごした6年間は本当に楽しく、笑ったり悩んだりしながら、私自身も一緒に成長させてもらった大切な時間でした。小さな「できた！」や嬉しそうな笑顔を見るたびに、子どもたちの成長に関われる喜びを感じていました。子どもたち、そして保護者の皆様と出会えたことを嬉しく思っています。本当にたくさんの思い出をありがとうございました。
- ○ ○ ○先生：私にとってこの6年間は新しいことを学ぶ場でもありました。楽しい6年間、ありがとう！みんな大好き！バイバーイ！

おわかれのお友だち すみれ2 ○ ○ くん



1年間ありがとうございました ありがとうの会のショータイム！